

第 1 章 給水装置工事関係様式集

1 - 1 共通様式

取出検査立会者 印

平面図

S = 1 — 1 * 本支管台帳
(—)

付近見取り図

サンプル

番号	管種	口径	m	水栓(用途)名	確認
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					

地区	台帳	親番	枝番	4	5	6
				3	9	7
受付番号	氏名					
-		メーター位置				
		2	1	8		

地	区	台	帳	親	番	枝	番

受付番号
-
受付印

給水装置 新設・修繕
改造・撤去 工事申請書

三木市水道事業管理者様

令和 年 月 日

住所 _____

申請者 フリガナ 氏名 _____ (印)

工 種

TEL . _____

装置場所	三木市 サンプル	
	指定給水装置工事事業者	給水装置工事主任技術者
	(印)	交付番号 第 号 氏名 (印)
委任状	<p>私の所有する給水装置のうち、公道部分の給水管の維持管理を市に委任いたします。</p> <p>委任者 住所 _____ 氏名 _____ (印)</p>	
分岐承諾者	<p>私の所有する給水管より、申請者の給水管を分岐することを承諾します。なお、承諾に関し紛争が生じたときは当事者間で一切解決します。</p> <p>給水管所有者 住所 _____ 氏名 _____ (印)</p>	
既設管使用届	<p>このたび市の給水を受けるについて、私の所有する既設給水施設に接続下さるようお願いいたします。なお、既設給水装置に不備な点があれば、市の指示どおり変更するとともに、一切の維持管理を当方にて行います。</p> <p>住所 _____ 氏名 _____ (印)</p>	
土地家屋使用承諾	<p>給水装置工事施工のため、私の所有する土地家屋を使用することを承諾します。なお、承諾に関し紛争が生じたときは当事者間で一切解決します。</p> <p>所有者 住所 _____ 氏名 _____ (印) 土地家屋所在地 三木市</p>	
摘要		

令和 年 月 日

給水依頼書及び誓約書
(臨時用給水)

三木市水道事業管理者 様

申請者 住所
氏名

Ⓜ

この度、臨時用給水を申し込むにあたり、下記項目（給水条件）を厳守することを誓約いたします。なお、誓約事項を遵守しないために給水を停止されても異議は一切申しません。

記

- 1 給水場所 _____
- 2 給水物件 _____
- 3 給水申込の目的 _____
- 4 給水条件
 - (1) 水道料金は、臨時料金で支払うこと。
 - (2) 給水期間中の給水設備の維持管理及びその経費は、申請者の責任において行うこと。
 - (3) 給水期間中における水圧の低下、出水不良及び断水等が生じても了解すること。
 - (4) 水道の使用形態を変更する場合には、再度申請書を提出するとともに、三木市の指示に従うこと。
 - (5) 当該土地に開発行為及び建築確認等の必要な場合は、必ず許可を得ること。
- 5 その他
三木市より特別な指示がある場合は、その指示に従うこと。

水道 開始
 下水道 装置使用 中止 届出書

次のとおり使用開始(中止)したいのでお届けします。

三木市長 殿

決 裁			担当者	受付者

(届出人) 年 月 日

住所

フリガナ _____
 氏名 _____ (印)
 TEL _____

使 用 者	お 客 様 番 号			
	地区	台帳	親 番	枝 番

1. 装置場所及び 使用者氏名	三木市			
	フリガナ _____ 氏名 _____ (印) (TEL)			
2. 開始中止年月日	D. 新規 開栓	E. 既設 開栓	B. 中止	年 月 日 AM PM
3. 料金支払方法	1 口座振替制 2 直接納付制		※中止の場合は現地精算	
4. 転居先	※中止の場合にご記入ください。 TEL _____			
5. 請求書 領収書送付先	※無記入の場合は1に同じ。 〒 _____			
6. 旧使用者 未納料金	※未納料金がある場合は開栓できません。 1. 無 2. 有 月分 _____ 円 済			
7. 所有者承諾印	住所			
	氏名 _____ (印)			

口座振替 継続利用 について (水道工事時 使用欄)	<input type="checkbox"/> 開栓後は、前回使用時(開栓日 ___年___月___日)の口座振替を引き続き利用しますので、同口座よりこの届出以降の料金を引き落とししてください。 ※口座振替を引き続きご利用いただけるのは、同じお客様が同じ場所で水道を利用される場合に 限ります。転居、名義変更などの場合は改めて口座振替の申込み手続きを行ってください。	
	使用者氏名 _____ (印)	

※ 水道料金を口座振替で支払われている場合は
 下水道使用料は同じ預金口座から振替えます。

※ 下記事項には記入しないでください。

コード	氏名	住所	住居表示	班	班

水道	種別	合	用途	水系	世帯数	受業者	閉開栓年月日	口径	回	メーター番号	班	メーター取付年月日	検満年月	桁

位	メーカ	今回指示数	修正水量	使用量
		m ³	m ³	m ³
		前回指示数	前回検針日	日数
		m ³	月 日	日

摘 要

処理欄	原票発送	移動原票			検針カード	漏れ検査	需要家台帳	メーター台帳	整理簿	受付簿
	月 日	基本	水道	下水道						

令和 年 月 日

先行工事依頼書及び誓約書

(給水工事)

三木市水道事業管理者 様

申請者 住所

氏名

㊟

この度、給水管先行工事を申し込むにあたり、下記項目(給水条件)を厳守することを誓約いたします。なお、誓約事項を遵守しないために給水を拒否されても異議は一切申しません。

記

- 1 引込工事場所 _____
- 2 引込工事申込の原因及び目的 _____
- 3 給水開始予定時期 _____年 月 頃
- 4 計画予定使用水量 約 _____ m³/日
- 5 給水条件
 - (1) 給水装置の維持管理及びその経費は、申請者の責任において行うこと。
 - (2) 既設給水管先行工事の形態を変更する場合は、再度申請書を提出するとともに三木市の指示に従うこと。
 - (3) 給水開始時点において、当該土地に開発行為及び建築確認の必要な場合は、必ず許可を得ること。
- 6 その他
三木市より特別な指示がある場合は、その指示に従うこと。

道 路 占 用 ・ 掘 削 許 可 申 請 書

三木市長 様

申請者 _____ 住所 _____
法人にあっては所在地・名称及び代表者氏名 氏名 _____ 印 _____
 氏名 _____ 電話 _____

三木市道路占用規則（以下「規則」という。）第2条の規定により、次のとおり道路 占用・掘削の許可を申請します。

申請区分	新規・変更・継続・一時				
占用・掘削の場所	路線名	市道第	号	線舗装	アスファルト・コンクリート・防じん・砂利
	三木市		町	丁目	地先
占用・掘削の目的	水道管の埋設・修理・検査・その他（				
占用の期間	許可の日から令和 年 月 日まで10年間				
占用物件の数量等	種	類	寸法（外径）	延長（m）	面積（㎡）
工事の実施方法	施 工 業 者 名				TEL
	掘削方法	開削推進	交通制限	片面 全面	通行止・なし 規則第9条第1項及び第11条のとおり
工事の期間	許可の日から		日間	内施工	日間 昼・夜間工事
道路の復旧方法	規律第9条第2項のとおり				
特 記 事 項	三木市道路占用料徴収条例 第3条 第2号該当				

道 路 占 用 ・ 掘 削 許 可 書

上記道路占用・掘削許可申請を下記条件を付して許可する。

令和 年 月 日

三木市長

印

記

- (1) 埋戻材料は修正C.B.R.20%～30%以上の良質の材料(切込碎石、碎石、鉾滓、砂利等)とすること。
- (2) 工事着工前及び完成後には、届出書を提出すること。
- (3) 工事施工に伴い第三者に損害を生じたときは、申請者において賠償の責を負うこと。
- (4) 市が行う道路に関する工事により必要があるときは、直ちに申請者の費用で、市の指示するとおり占用物件の改築、移転、除去又は原形に復旧すること。
- (5) その他

1 占用位置図(縮尺フリー)

2 埋設箇所平面図及掘削求積図(縮尺1/)

3 断面図(縮尺1/)

4 復旧断面図(縮尺1/)

水道部受付日	受付番号	他占用工作物管理者との協議				
年 月 日	第 号	ガス	電気	NTT	下水	農水等
		有・無・未調査	有・無・未調査	有・無・未調査	有・無・未調査	有・無・未調査

申請部数は3部提出とする (許可書、市道路河川課控、警察署控)

配水管分岐工事 現場監督者及び主任作業者届出書・工事履歴書

三木市水道事業管理者 様

指定工事事業者 指定番号 第 号

会 社 名 ㊞

下記のとおり、工事履歴書の提出と、作業従事者・監督者を届出します。

記

監 督 者

氏 名	
生 年 月 日	
給水主任技術者の有無	
取得している資格	

作 業 主 任 者

氏 名	
生 年 月 日	
給水主任技術者の有無	
取得している資格	

※ 届出は水道法施行規則第36条第2項の規定に基づくものです。

適切に作業を行うことができる技能を有するものを従事又は監督させること。

- A 給水工事技術振興財団の配管技能の習得に係る講習の課程を修了した者。
- B 職業能力開発促進法24条に規定する都道府県知事の認定を受けた職業訓練校の配管科の課程の修了者。
- C 職業能力開発促進法第44条に規定する配管技能士。
- D 三木市の別途規定する配管資格を保有する者。

工 事 履 歴 書 (過去3年間以内における施工実績)

管轄市	工事箇所	作業者または監督者	工事年月日	分岐元管	取出管	取り出し方法	他備考
			工事内容	管種	管種		
			発注者	口径	口径		
1			年 月 日				
				mm	mm		
2			年 月 日				
				mm	mm		
3			年 月 日				
				mm	mm		
4			年 月 日				
				mm	mm		
5			年 月 日				
				mm	mm		
6			年 月 日				
				mm	mm		
7			年 月 日				
				mm	mm		

損害賠償責任負担請書

本申請に係る 道 線 工事の

施行に当たって、第三者または市に損害をおよぼしたときは、いっさいの賠償責任を負います。

令和 年 月 日

三木市長 様

住 所

(所在地)

氏 名

⑩

(名 称)

お客様番号							
地区	台帳	親番	枝番				



給水装置工事設計変更 工事中止
申込取消 届

三木市水道事業管理者 様

令和 年 月 日

住所

フリガナ

届出者

氏名 ⑩

TEL

次のとおり、給水装置工事の設計変更（工事中止・申込取消）をしたいので届け出ます。	
指定給水装置工事事業者	指定番号 第 号
	事業者名 ⑩
給水装置工事主任技術者	氏名
	交付番号 第 号
受付番号	—
給水装置設置場所	三木市
設計変更の理由	
受取方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 現金
振込先	銀行 支店
預金種別	普通・当座・貯蓄 口座番号
(フリガナ) 受取人名義	

地区	台帳	親番	枝番

給水装置工事検査申請書

給水装置場所	
氏名	

指定給水装置工事事業者	
給水装置工事主任技術者	㊞

種別及び項目		確認の内容	確認方法
屋外	1. サドル分水栓、止水栓、メーター	<ul style="list-style-type: none"> ・設置位置を正確に測定し設計書に記入されていること ・各設置状況の写真を撮影すること 	
	2. 水道メーター、直結止水栓	<ul style="list-style-type: none"> ・メーターは逆付け、片寄りがなく、水平に取り付けられていること ・検針、取替に支障のないこと ・止水栓の操作に支障のないこと ・止水栓は逆付け及び傾きがないこと 	
	3. 埋設の深さ	<ul style="list-style-type: none"> ・所定の深さが確保されていること 	
	4. 管延長	<ul style="list-style-type: none"> ・竣工図面と整合すること 	
	5. 管延長	<ul style="list-style-type: none"> ・傾きがないこと、及び設置基準に適合すること 	
	6. 止水栓	<ul style="list-style-type: none"> ・スピンドルの位置がボックスの中心にあること 	
配管	1. 配管	<ul style="list-style-type: none"> ・延長、給水用具の位置が竣工図面と整合すること ・配水管の水圧に影響を及ぼす恐れのあるポンプに直接連結されていないこと ・配管の口径、経路、構造等が適切であること ・水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための適切な措置がなされていること ・逆流防止のための給水用具の設置、吐水口空間の確保等がなされていること ・クロスコネクションがなされていないこと 	
	2. 接合	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な接合が行われていること 	
	3. 管種	<ul style="list-style-type: none"> ・性能基準適合品の使用を確認し自己認証品は別紙で報告すること 	
給水用具	1. 給水用具	<ul style="list-style-type: none"> ・性能基準適合品の使用を確認し自己認証品は別紙で報告すること 	
	2. 接続	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な接合が行われていること 	
受水層	1. 吐水空間の測定	<ul style="list-style-type: none"> ・吐水口と越流面等との位置関係の確認を行うこと 	
	機能検査	<ul style="list-style-type: none"> ・通水した後、各給水用具からそれぞれ放流し、メーター経由の確認及び給水用具の吐水量、動作状況などについて確認すること 	
	耐圧試験	<ul style="list-style-type: none"> ・自主検査として水圧1.75MPaで1分間の耐圧試験で、漏水及び抜けなどのないことを確認すること ・耐圧試験中の写真を撮影すること 	
	水質の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・臭気、味、色、濁りを観察により異常でないことを確認すること 	

給水装置工事完了後すみやかに給水装置工事設計書及び給水装置工事検査申請書、写真を同時に提出すること